



K120.73

26

2

共益商社編



唱歌教科書 卷二

生徒用

共益商社樂器店藏版

唱歌教科書卷二 生徒川

目次

第一學期

一 來れ遊へ	二頁
二 ホー卜	四頁
三 雨	六頁
四 田植	八頁
五 朋友	一〇頁
六 皇統	一二頁
七 蒙古襲來	一四頁

第二學期

一 乳牛	一六頁
二 海	一八頁
三 眞の勇士	二〇頁
四 月	二二頁
五 行軍を観る	二四頁
六 泉	二八頁

第三學期

一 雪	三〇頁
二 懷友	三二頁
三 須磨明石	三四頁
四 農夫	三六頁
五 親のめぐみ	三八頁
以上	

來れ遊べ

來れ遊べ (一) 我等が友よ、

のどけき春の、この野邊に、

しきつめたる、花の毛布、

おりいだせる、草の模様、

植物採集、ころのまま。

(二)

來れ遊べ、我等が友よ、

たのしき春の、この野邊に、

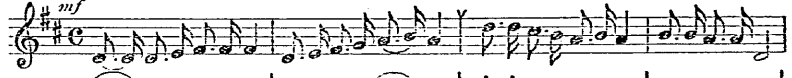
花にあそぶ、百千の蜂、

花にくるふ、つがひのこてふ、

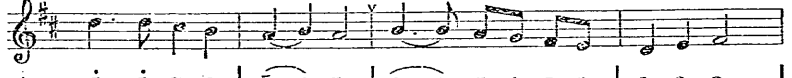
動物採集、おもひのまま、

來れ遊べ

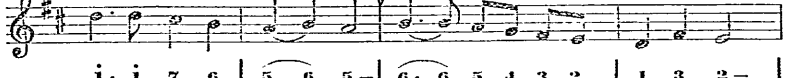
愉快=(♩=120)(に調四分ノ四拍子)



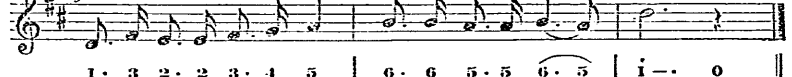
1. 1 1. 2 3. 3 3 | 1. 2 3. 4 5. 6 5 | 1. 1 7. 6 5. 6 5 | 6. 6 5. 5 1- |
キータレアンベソレラガトモヨ ノドケキハルノ コノノベニ
き-たれあそべ われらがともよ たのしきはるの こののべに



1. 1 7 6 | 5 6 5- | 6. 6 5 4 3 2 | 1 2 3- |
シキツメ ター ル ハ ナ ノ モ フ
は-なに あそぶ ももち-の- は-ち



1. 1 7 6 | 5 6 5- | 6. 6 5 4 3 2 | 1 3 2- |
オリイダ セー ル ク サ ノ モ ヨ
は-なに くるふ つがひ-の- こてふ




1. 3 2. 2 3. 4 5 | 6. 6 5. 5 6. 5 | 1- 0 ||
シヨクゾツサイシユー コココロノマ-マ
とぶつさいしゆ- ここのま-ま

三

活潑 = (♩=126)(1調四分ノ二拍子)

mf



5. シイカ 5. ホカイ 3. ミシロ 2. ナシロ | 1. Xヤチ 0 | 5. フナカ 5. シシロ 3. ナシロ 2. ナシロ | 1. ホカイ 0 |

1. イロキ 2. ズクニ 3. トモロ 4. モロ 5. ニナテ | 6. フナカ 6. ヤビ 6. ユレカ 5. ナシロ 0 |

3. カサ高 5. セン 1. フナ海 3. モクモ 6. ナシナン 1. ミスノ 5. ナラウ 1. モモノ

3. 海と東 2. 四洋 1. イカイ 2. チリチ 3. ノルノ | 5. ダムカ 5. シロイ 5. シロコ 5. ナトク | 1. ヨリシ 0 ||

ボ
ー
ト

ボ
ー
ト

四

潮みちぬ、こぎだせよ、
 いざともに、こげやこげ、
 風ふくも、浪たつも、
 海國一の男兒なり。

(一)

いさましや、こゝちよや、
 こゑそろへ、こゑわれら、
 さあぐ波走る魚、
 とびかける舟は鳥。

(二)

かいの羽かぢの瓜、
 こぎにこげかきにかけて、
 東洋一の海國の海兒。

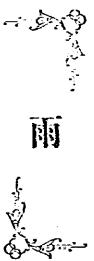
(三)

※ 樂シク (♩=116) (へ調八分ノ四拍子)

First musical score with lyrics and fingerings:

5 1 1 3 | 5 3 2 | 1 3 5 6 | 5 5 3
 ーイ ー ヲ ー | ーイ ー ー | ーイ ー ー | ーイ ー ー
 ア ギ ヲ ア | サ ラ ニ | フ ガ ド | フ カ レ ン

1 2 3 2 | 1 7 6 | 5 1 3 2 | 3 2 1
 ア シ ア ヲ | ハ ヲ ナ ク | マ ヤ カ ヲ | ア ヲ ヲ ヲ
 ヲ ヲ ヲ | ヲ ヲ ヲ | ヲ ヲ ヲ | ヲ ヲ ヲ



雨

ヤ、オチツイテ (♩=100) (四分ノ四拍子)

Second musical score with lyrics and fingerings:

5 5 3 2 | 1 2 3 - | 2 2 1 7 | 6 1 5 -
 ク モ イ ナ | ー テ ー | ク ー パ ー | ー ー ー
 い な い な | わ れ ぞ | お ー ん ー | ー ー ー

1 3 5 6 | 5 4 3 - | 1 2 3 4 | 3 2 1 -
 セ ハ シ ノ ヤ | ヲ レ ハ | き ノ フ ー | ケ フ ー
 ビ ア シ ヲ ヤ | ヲ ヲ ハ | あ そ ー | ケ フ ー

七

雨

(一) いづこを出でて、いづこに至る。
 あしふみはやく、窓うつ雨よ。

(二) 雲よりいで、草葉にやどる。
 せはしやわれは、きのふも今日も。

(三) いざく共に、あが身も行かん。
 野山の花に、やどるはうれし。

(四) いなく我ぞ、おん身とならん。
 ピアノを弾きて、遊ぶは樂し。

(五) あめくさらば、どんとと降れや。
 われらが歌と、あはせてやらん。

朋 友

(一)

たがひにはげまし、よきにすすみ、
 とどももこらして、あしきをさぐる、
 これこそまことの、たゞしき友よ、
 これこそまことの、たゞしき友よ。

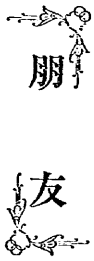
(二)

うきことあるとき、ともにうれへ、
 たのしきときには、互たがひにたのしむ、
 これこそまことの、へだてぬ友よ、
 これこそまことの、へだてぬ友よ。

(三)

まことの友こそ、わが身の益よ、
 骨肉にまされる、たすけとならむ、
 もとめてむつべよ、まことの友に、
 もとめてむつべよ、まことの友に。

楽シテ=(♩=138)(は説四分ノ四拍子)



皇統

(一)

みなもとときよき 五十鈴川
千秋万古 たえまなし
たえせぬ代代の、みめぐみに、
四方のたみくさ、そだつなり。

(二)

みなもととほき、みもすそ川、
ながれは千古、たえまなし、
たえぬ御系統の、たふとさは、
とつくに人も、あふぐなり。

静粛=(♩=81)(は調四分ノ四拍子)

三
ミ ナ モ ト キ ヨ キ イ ス ズ ガ セ ハ が は
セ ン シ ユー パ ン コ タ エ マ ナ シ
タ エ セ ス ヨ ヨ ノ 一 ミ ノ グ ミ ニ
ヨ 一 ノ タ ミ ク サ ヲ ン グ ツ ナ
と つ く に 人 も あ ふ ぐ な り

皇統

楽シゲ=(♩=120)(と調四分ノ四拍子)



(一)

雲の波はてもなく、
 空低く山見え、
 うしほわきみさごまふ、
 大なるわが海よ。

(二)

波こそはわが道よ、
 舟こそはわが馬よ、
 いざゆかむいざゆかむ、
 海のほか波のをち。



海

調大=(♩=101)(に調四分ノ四拍子)



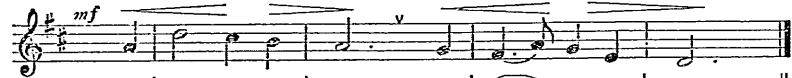
5 | i-7 6 | 5- 4 | 3-2 1 2 | 3-
 クモノナミハテモナク
 なみこそはわがみちよ



5 | i-7 6 | 5- 4 | 3-3 2 5 | 1-
 ソラヒククヤマミエズ
 ふねこそはわがうまよ



1 | 2-2 2 | 3-2 3 | 1-3 2 3 | 6-5
 シホソキンミサゴマフ
 いざゆかきんみさごまふ



5 | i-7 6 | 5- 4 | 3-5 4 2 | 1-
 オホヒナルソガウミヨ
 うみのほかながみのをち

眞の勇士

(一)

虎をば斬るもの、眞の勇士か、
 城をば抜くもの、眞の勇士か、
 人をば刺すもの、眞の勇士か。

否、否、否。

(二)

傲慢いつはり、そねみやなまけ、
 虎にもまされる、心の敵を、
 おさへてひしぐが、眞の勇士ぞ。
 げに、げに、げに。

眞の勇士

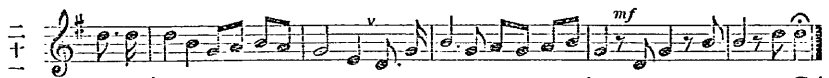
勇壯 = (♩=120) (と調四分ノ四拍子)



5̣. 5̣ | 1 1 2 1 2 3 | 1- 5̣ 1̣ 3̣ | 5̣ 3̣ 2 1 2 3 | 2- 0 |
 一、 ト ラ フ バ キー ルー モ ノ マ コ ト ノ ユー シー カ
 二、 ご ま ん い つ ほ り そ ね み や な ま げ



5̣. 5̣ | 1 1 2 1 7 6 | 5- 3̣ 5̣ = | 3̣ 1 2 1 2 3 | 5- 0 |
 シ ロ フ バ スー クー モ ノ マ コ ト ノ ユー シー カ
 と ら に も ま さ れ る こ こ ろ の て き を



5̣. 5̣ | 5 3 1 2 3 2 | 1- 6̣ 5̣ 1̣ | 3̣ 1 2 1 2 3 | 1 0 5̣ 1 0 3̣ | 3 0 5̣ 5̣ |
 ヒ ト フ バ サー スー モ ノ マ コ ト ノ ユー シー カ イ ナ イ ナ イ ナ
 お さ へ て ひ しー ぐ が ま こ の けー しー ぞ げ に げ に げ に

兔ウサギが餅もちを、搗うくといふ。

古いにしへへ人ひとの、語かたごりつき。

月つきの世界せかいの、ああの隈かどは、

今いまも聳こゆる、山やまの陰かげ。

「十五夜いそよひお月つき様さま見みてはねる。」

(一)

桂けいの花はなが、咲さくといふ。

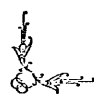
古いにしへ歌うた人ひとの、いいひ傳つたへ、

月つきの世界せかいの、ああの隈かどは、

昔むかしたゝへし、海うみの跡あと。

「紅葉こうようすればや照てりまさる。」

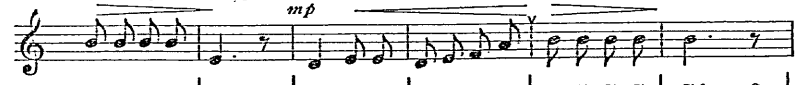
月



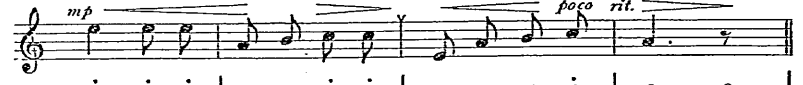
溫和 = 且ツ円滑 = *Andante Cantabile* (♩=88)(は調四分ノ二拍子)



3 0 7 i | 7 7 0 | 3 0 7 i | 7 0 | 3 3 i 3 | 7 7 0 |
ウサギガ モチヲ ツクトイ フ イニシヘ ビトノ
二 かつらの はなが さくとい ふ るうた びとの



7 7 7 7 | 3 0 | 2 3 3 | 2 3 1 0 | 7 7 7 7 | 7 0 |
カタリツギ ツキノ セカイノ アノクマハ
いひつた へ つきの せかいの あくまは



3 3 3 | 6 7 i i | 3 6 7 i | 6 0 |
イ マ モ シ ビ ユ ル ヤ マ ノ カ グ
む か し た た へ し う み の あ と

(♩=116) *rit. poco* 漸次早夕



6 7 i i | 7 6 1 3 | 6 1 3 2 | 3 0 ||
ジューゴヤ オツキサ マ ミテリハチル
もーみち すれは や てりま ちる

行軍を觀る

(一)

あれ聞け聞ゆる、喇叭の音、

トテトテトテテテテ、テトテトテ、

軍隊きたる、兵隊きたる、

あかの帽子か、近衛兵

胸に勳章、腰に劔、

武装の士官、いさましや、

赴々たる武夫は、國家の干城、

君を守の武士よ、君を守の武士よ。

(二)

あれ聞け聞ゆる、太鼓の音、

ドンドンドンドンドンド、

ドンドンドンド、

軍隊きたる、軍隊きたる、

黄なる帽子か、師團兵、

背には背囊、肩に銃、

武装の兵士、いさましや、

赴々たる武夫は、國家の干城、

國を護の兵士よ、國を護の兵士よ。

勇マシク(♩=108)(と調四分ノ四拍子)



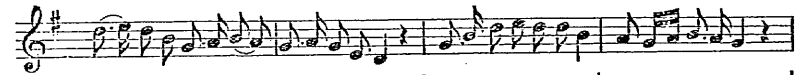
1 1 1 3 2 1 6 1 | 5 5 3 1 2 0 5 | 1 5 1 5 1 1 3 5 | 5 3 5 3 1 0 |

一. アレキクキコユル ラツメノチ トアトアトアアアア アトアトア
二. あれきひきこゆる たいこのれ ど だだだだだだだ だだ だだだだだだ



1 1 3 2 1 2 0 | 5 3 1 2 3 2 0 | 1 1 1 6 6 5 5 1 | 2 3 2 1 2 3 0 |

軍タイキタル 兵タイキタル アーカノキツカコノエヘイ
軍たいきたる 軍たいきたる きなるはーしかしだんへい



5 6 5 3 1 2 3 2 | 1 2 1 6 5 0 | 1 3 5 6 5 5 3 | 2 1 2 3 2 1 0 |

一. チニカンゾー コシニカン アソノシカン イチマツキ
せーにほほいのかたにつつ よそーのへいし いきましや

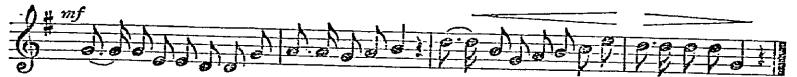
行軍を観る

(二十六ページのついで)



5 5 6 5 | 5 3 3 1 2 - | 1 1 6 5 | 1 1 2 3 1 - |

キキキキル アーアハ コーカノカーン
きききたる きききたる こーかのかん



1 1 1 6 6 5 5 1 | 2 2 1 2 3 0 | 5 5 3 1 2 3 3 6 | 5 5 5 5 1 0 ||

キミチマモリノモノノフキミチマモリノモノノフ
くーにまもりのつはものよ くーにまもりのつはものよ

行軍を観る

(二十七ページのついで)

泉

(一)

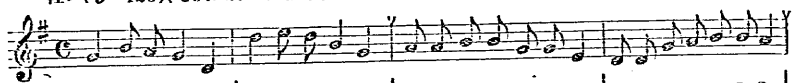
ひとしづく ふたしづく
 こしき岩根 もりくる水よ
 なつのひも ふゆのひも
 かれずにながれ まさらずにゆく
 あれらのつとめも かぐぞあるべき
 れこたらず たえまなく

(二)

ひとながれ ふたながれ
 さかしたにま わけゆく水よ
 あめの日も はれの日も
 にごらずながれ すみあたりゆく
 あれらのころも かぐぞあるべき
 いつまでも にごりなく

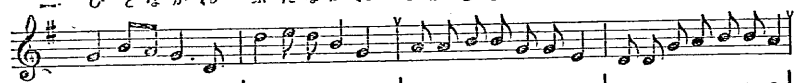
泉

軽ク(♩=126)(と調四分ノ四拍子)



1 3 2 1 5 | 5 6 5 3 1 | 2 2 3 3 1 1 0 | 5 5 1 2 3 3 2 |

ヒ ト シ ズ ク フ タ シ ズ ク コ コ シ キ イ ハ チ マ ム リ ク ル ミ ズ ヨ
 ひ と な が れ ふ た な が れ さ か し き た に ま わ け ゆ く み づ よ



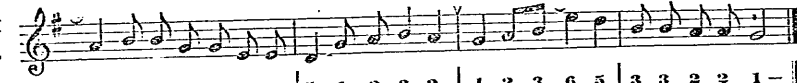
1 3 2 1 5 | 5 6 5 3 1 | 2 2 3 3 1 1 0 | 5 5 1 2 3 3 2 |

ナ ツ ノ ヒ モ フ ユ ノ ヒ モ カ レ ズ ニ ナ ガ レ マ サ ラ ズ ニ ユ ク
 あ め の ひ も は れ の ひ も に ご ら す な が れ す み わ た り ゆ く



1 3 5 5 | 4 5 6 5 3 1 | 2- 5 5 | 3 3 1-

ワ レ ラ ノ ツ ト メ モ カ ク ゴ カ ク ゴ
 わ れ ら の こ こ ろ も か く ゴ か く ゴ



2 3 3 1 1 6 6 | 5 1 2 3 2 | 1 2 3 6 5 | 3 3 2 2 1-

カ ク ゴ ア ル ベ キ オ コ ツ マ デ オ コ ツ マ デ ニ ゴ り ナ ク
 か く ゴ あ る べ き お こ つ ま で お こ つ ま で に ご り な く

(一)

白がねのうてな、白がねのくさき、
 一夜に成れる、この銀世界、
 おもしろや庭の、雪のけしき、
 またもふりきぬ、

あれ、

チラ、チラ、チラ。

(二)

白がねのはやし、白がねのみやま、

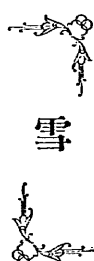
仙界樂士、今日のまへに、

おもしろや野邊の、雪のけしき、

朝日てりそふ、

あれ、

キラ、キラ、キラ。

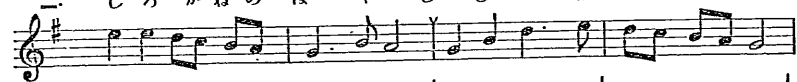


雪

愉快 = (♩ = 160) (と調四分ノ四拍子)



5 1̣ 3̣ 5 6 | 5 6 5 4 3- | 1 2̣ 3̣ 2̣ 5̣ | 1 2 3 4 5- |
 シロガネノウテナシシロガネノクサキ
 しろがねのはやししろがねのみやま

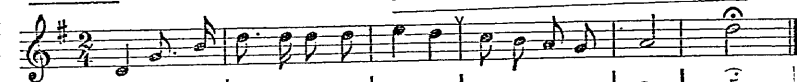


6 6 5 4 3 2 | 1̣ 3̣ 2- | 1 3 5̣ 6 | 5 4 3 2 1- |
 イチヤニナレルコノギンセカイ
 いせんかいらくどいまめのまへに



5 1̣ 3̣ 5 6 | 5 6 5 4 3- | 1 3 2̣ 5̣ | 3 2̣ 1- ||
 オモシロヤニハノユキノケシキ
 おもしろやのゆきのけしき

ヤオソク Più Lento (四分ノ二拍子)



5 1̣ 3̣ | 5̣ 5̣ 5̣ 5̣ | 6 5 | 4 3 2 1 | 2- | 5- ||
 マタモフテキスアレチキチキチ
 またもふりそふあれちきちきちら

懷友

(一)

草鞋を足に、辨當腰に、

ともに野山を、かけりし友、

あゝその友は、しらぬ他國に、

誰と野山を、今かかける。

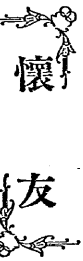
(二)

書物を膝に、鉛筆耳に、

ともに月見て、かたりし友、

あゝその友は、他國のそらに、

誰と月見て、今か語る。



思ヒヲ以テ (♩=135) (は調四分ノ四拍子)

5 5 5 4 3 2 | 1. 6 5 - | 3 5 5. 6 | 5 4 3 2 1 - |

三 フラヂーア アシニ ベントー コーシニ
 三 しよもつーをーひざに えんびつ みーみーに

2- 2. 2 | 1 3 5 6 5 5 | 6 6 i 7 6 | 5. 6 5 - |

ト モニ ノーヤー マヲ カケリシー トーモ
 と もに つーみ て かたりしー とーも

6 5 4 3 2 1 | 2. 6 5 - | 3 5 i. 7 | 6 6 6 -

アアソノー トモハ シラスタ コクタニ
 ああそーのー ともは たこくの そらに

i 6 5 4 3 2 | 1 6 5. 5 | 6 6 5. 5 | i - 0

タレトノー ヤマヲ イ マカカケ ル
 たれとーつー きみて い まかかた る

須磨明石

(一) 須磨

浦波よする、松かげに、
 鹽やく煙、たちなびき、
 須磨山嵐、吹き絶えて、
 夕をつぐる、鐘の音。

(二) 明石

さしくるしほに、月を載せ、
 やすらふ帆影、波の底、
 千鳥にあらぬ、われさへも、
 ながめに一夜、明石灣。

須磨明石

優美=(♩=96)(と調四分ノ四拍子)

mf

1 2 3 1 | 6̣. 5̣ 5- | 5̣. 5̣ 3 1 | 2- 0 |
 ウ ラ ナク ミヨ スル マ ツ カ ゲ ニ
 さ し く る し ほ に ま つ き を の せ

3̣. 4 5 3 | 6̣. 6 5- | 3 2 3 4 5̣. 5 | 1- 0 |
 シ ホ ヤ ク ケ ム リ タ ナ ナ ビ キ
 や す ら ふ は か げ な み の を こ

5̣. 5̣ 3 2 | 1̣. 3 5- | 2̣. 2 3 2 3 6 | 5- 0 |
 ス マ ヤ マ ア ラ シ フ キ タ ユ テ
 も ど り に あ ら ん わ れ さ へ

mp

5̣. 5̣ 6̣ 5̣ | 1̣. 2̣ 3- | 5̣. 5̣ 3 2 | 1- 0 ||
 ユ フ ベ ラ | ツ グ ル カ チ ノ オ ト
 な が め に ひ と よ あ か し が た

親のめぐみ

(一)

あつくふかきは、御親のめぐみ、
 山も及ばず、海なにならず、
 泣けばあやかす、寝る目もねずに、
 病めばかなしむ、食をもくはで。

(二)

早く笑へよ、笑へば這へよ、
 這へばあゆめと、あさゆふ祈る、
 あーありがたき、御親のこゝろ、
 胸にきざんで、忘れてならうか。

親の恵み

溫和=(♩=92(と四分ノ四拍子))
mf

三

1- 1 3 | 2 1 6 1 | 5. 5 1 3 | 3 2 2- |
 ア ツ ク フ カ キ ハ ミ オ ヤ ノ メ グ ミ
 は や く わ ら へ よ む ら へ ば は へ よ

5- 6 4 | 3. 3 2 2 | 3 2 3 3 | #4 4 5- |
 ヤ マ モ オ ヨ バ ズ ト ウ ミ ナ ニ ナ ラ
 は へ ば あ ゆ め と あ さ ゆ ふ ない の る

mp *Atempo*

5- 6 7 | 1 2 3 2 | 3. 3 2 1 | 7 1 2- |
 ナ ケ バ ア ヤ カ ス チ ル メ モ チ ズ ニ
 あ あ り が た き み た や の こ こ ろ

mf

5- 3 6 | 5 4 3 2 | 1 5. 1 3 | 3 2 1- ||
 ヤ メ バ カ ナ シ ん で シ ョ ク ラ モ ク ハ デ
 ひ ね に き ざ し ん で む す れ て な ら う か

明治三十五年四月十五日印刷
明治三十五年四月二十日發行

定價金拾五錢

編者 東京市京橋區竹川町十三番地
共益商社樂器店

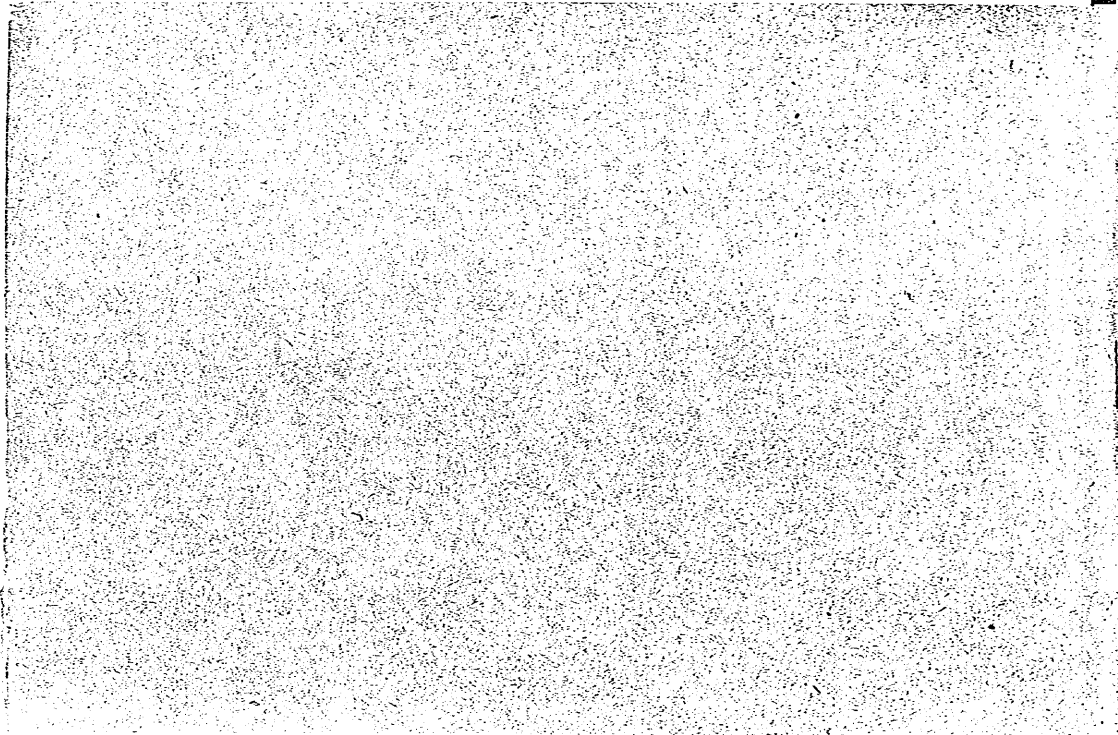
代表發行者 東京市京橋區竹川町十三番地
白井銈造

印刷者 東京市京橋區築地三丁目十五番地
野村宗十郎

發行所 東京市京橋區竹川町十三番地
共益商社樂器店

印刷所 東京市京橋區築地二丁目十七番地
東京樂器製造所

著 作 權 所 有



2
24
64

